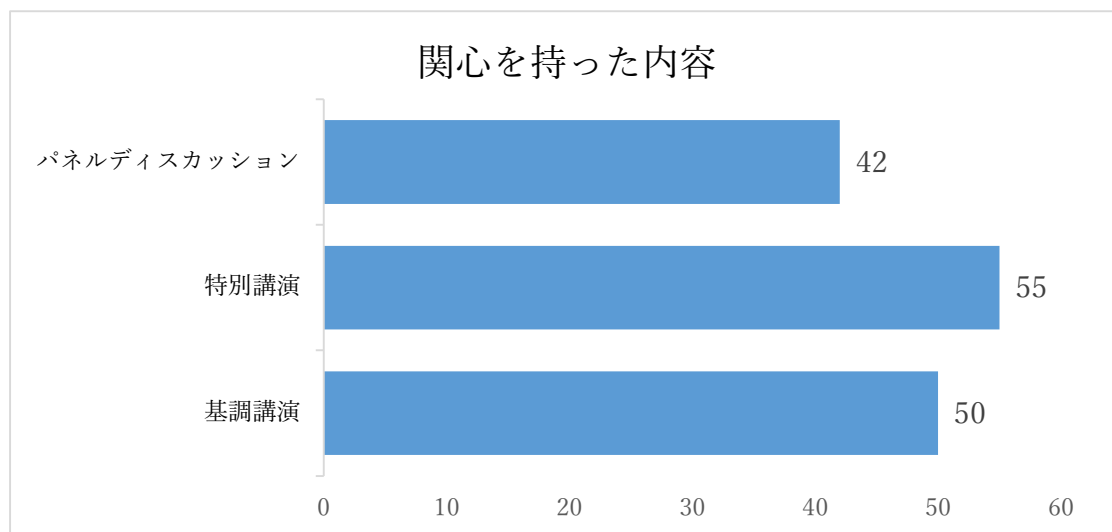


有効回答数 82 (63.1%)

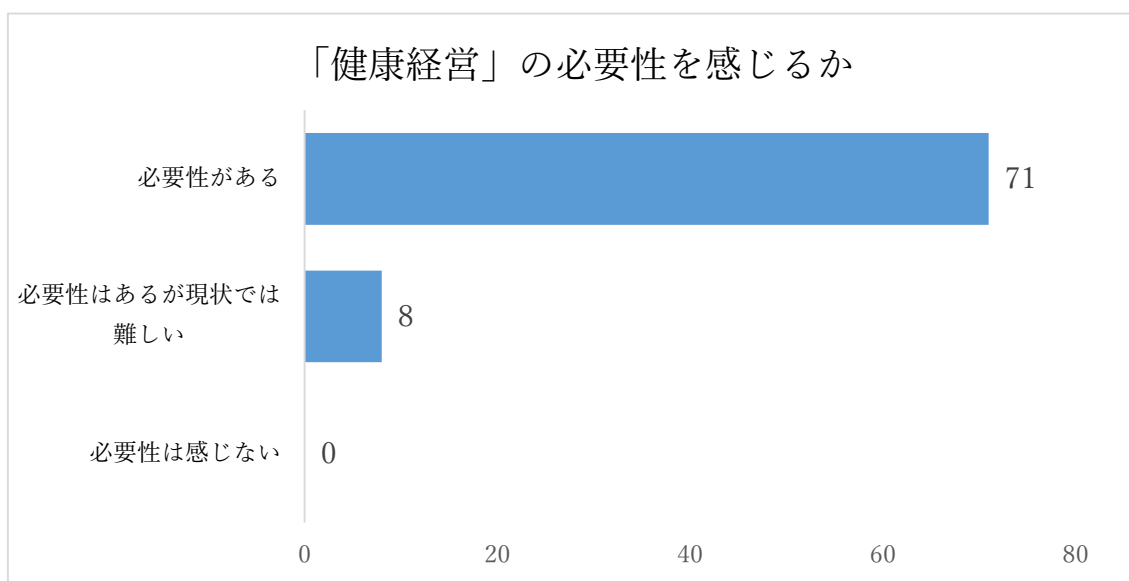
Q1. 本日のシンポジウムで、関心を持った内容がありましたか。

A. 基調講演	50 (61.0%)
特別講演	55 (67.1%)
パネルディスカッション	42 (51.2%)



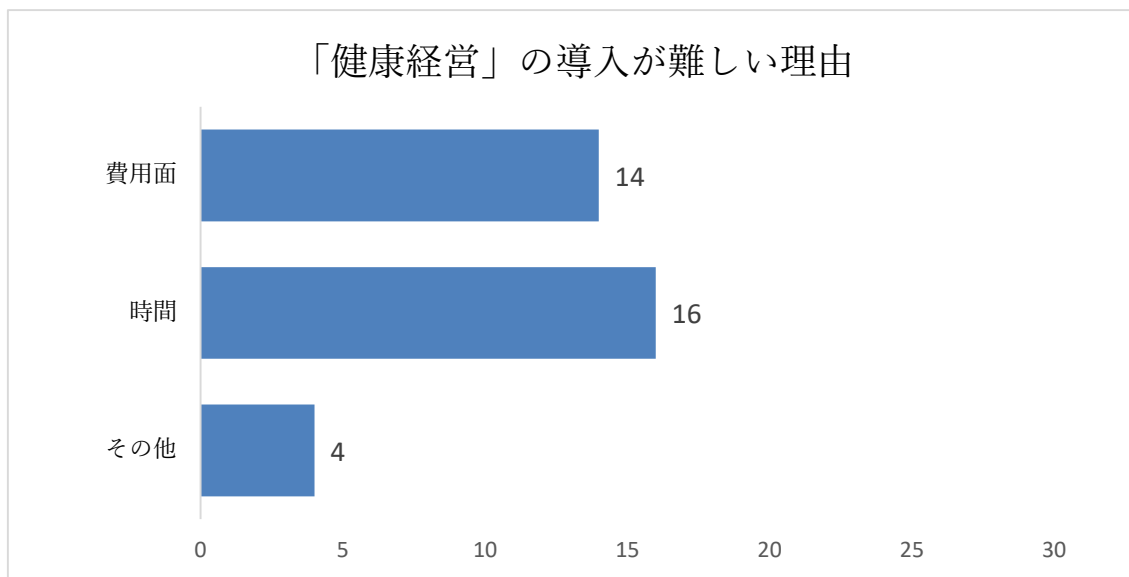
Q2. 「健康経営」(健康づくり)の必要性を感じていますか。

A. 必要性がある	71 (86.8%)
必要性はあるが現状では難しい	8 (9.8%)
必要性は感じない	0 (0.0%)



Q3. 「健康経営」の導入について難しい(課題がある)という理由 (回答者数 25 名)

A.	費用面	14 (56.0%)
	時間	16 (64.0%)
	その他	4 (16.0%)



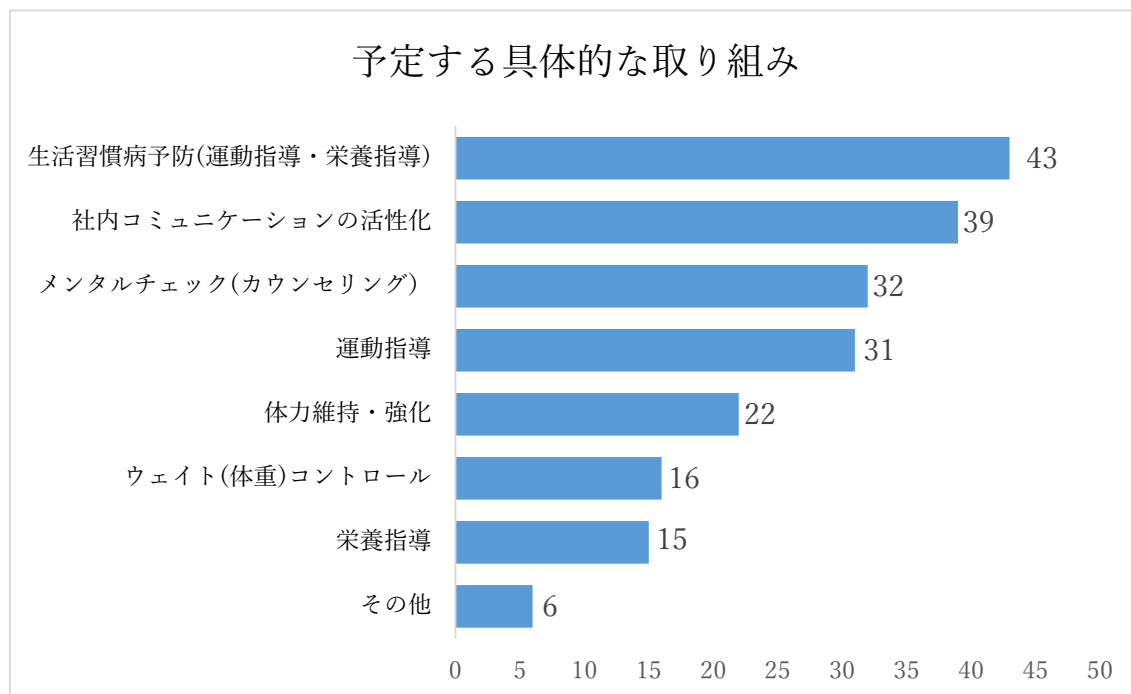
その他の回答

- ・ 経営者の意識
- ・ 職員の意識
- ・ 共通の意識
- ・ 知識のある人間(専門家)の不在

Q4. 今後健康経営について具体的にどのようなことを計画、実施したいと考えておりますか(複数回答可)

A.

生活習慣病予防(運動指導・栄養指導も含む)	43 (52.4%)
社内コミュニケーションの活性化	39 (47.6%)
メンタルチェック(カウンセリング)	32 (39.0%)
運動指導	31 (37.8%)
体力維持・強化	22 (26.8%)
ウェイト(体重)コントロール	16 (19.5%)
栄養指導	15 (18.3%)
その他	6 (7.3%)



その他の回答

- ・禁煙
- ・職場環境の改善
- ・健康優良企業認定の申請
- ・ストレス解消の取り組み
- ・タグフィットネスを試してみたい
- ・健康経営のコンサルタント
- ・まだ具体的な取り組みはしていないため、自社に必要なこと、できることを検討していく

Q5. 詳しく説明を受けたい(聞きたい)内容はありますか

- ・ 体力測定機器の利用方法
- ・ 松本大学の体力測定について
- ・ 継続できる運動指導について
- ・ 活動量計導入予算など
- ・ タグフィットネスの取組について
- ・ 健康いきいき診断プログラム貴大学卒業生が主体となることができる取組について
- ・ 社内コミュニケーションの活性化について
- ・ 活動量計について

感想

- ・ メンタルチェックに関して個人で感じ方が異なるため、同じ環境下で難しい
- ・ 基調講演、等々力副学長の講演内容が非常にわかりやすかった特に働き世代の従業員の健康指導、なぜ運動が必要なのかということがよく分かった
- ・ 市体協、地区体協、各競技部全体で考え、体協全体の会にシンポジウムを考えたい。理事会などに相談してみます(根本先生にまたお願いするかも)
- ・ 社に戻って水平展開したいと思います。また機会があれば参加したいと思います。
- ・ このアンケート結果から企業さんの考え方、現状などを教えていただきたいです。健康経営の普及・啓発に役立てたいです。
- ・ 運動機会とかジム代とか、健康と水はタダじゃないということへの理解を進めていくことが大切だと思います。行政として働きかけていけないなと思いました。